

論文番号 115

担当

独立行政法人 酒類総合研究所

題名(原題/訳)

オロチン酸投与によるラット脂肪肝に対する大麦焼酎粕の抑制効果

執筆者

望月聡・宮本安紀子・荻原美和子・竹嶋直樹・大森俊郎

掲載誌(番号又は発行年月日)

醸協 96(8) 559-63

キーワード

大麦焼酎粕、オロチン酸、脂肪肝

要旨

1%のオロチン酸を含む飼料に凍結乾燥した大麦焼酎粕を添加してラットに16日間自由摂取させたところ、オロチン酸投与による脂肪肝の生成を抑制した。脂肪肝生成抑制作用は大麦焼酎粕の添加量に応じて強くなった。脂肪肝の生成に伴って生じる血清脂質の低下は大麦焼酎粕の添加によって回復した。特に飼料中に10%の大麦焼酎粕を添加した飼料を与えた場合には脂肪肝が完全に抑制されるとともに、血清脂質濃度も正常に回復した。これらの結果から、大麦焼酎粕にはオロチン酸投与によって引き起こされる脂肪肝の生成を抑制する物質が存在することが明らかとなった。